

函館市医療・介護連携推進協議会
情報共有ツール作業部会 第9回会議

日時：平成31年2月12日（火）19:00～

場所：函館市医師会病院 5階講堂

【次第】

1 開 会

2 議 事

○報告事項

(1) モニタリングの結果について (資料1)

(2) サマリー説明会について

・2/27. 3/13 特別養護老人ホームシンフォニーにて

(3) ICT研修について

○協議事項

(1) はこだて医療・介護連携サマリー Q&A集について (資料2)

(2) 今後の展開について (資料3)

3 その他

・次回の部会日程について

4 閉 会

【配付資料】

- 1 モニタリング集計
- 2 はこだて医療・介護連携サマリー Q&A集
- 3 今後の展開について

**函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会
第9回会議 出席者名簿**

※★…部会長および副部会長 ○…幹事

(敬称略)

分野	所属団体	氏名	勤務先
医療	公益社団法人 函館市医師会	○佐藤 静	函館市医療・介護連携支援センター
	一般社団法人 函館歯科医師会	大内 英樹	大内歯科医院
	一般社団法人 函館薬剤師会	星野 志津代	(有)みすず調剤薬局
	公益社団法人 北海道看護協会 道南南支部	岩田 明美	社会医療法人 函館博栄会 函館渡辺病院
	道南在宅ケア研究会	岡田 晋吾	医療法人社団 守一会 北美原クリニック
	函館地域医療連携実務者協議会	★部会長 亀谷 博志	社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 総合医療支援センター 地域医療連携課
		熊倉 慎治	市立函館病院
一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会 南支部	石井 義人	社会医療法人 高橋病院	
介護	函館市居宅介護支援事業所連絡協議会	高橋 淳史	指定居宅介護支援事業所 社会福祉法人函館共愛会 共愛会病院
	函館市地域包括支援センター連絡協議会	★副部会長 松野 陽	函館市地域包括支援センター たかおか
	函館市訪問リハビリテーション連絡協議会	吉荒 龍哉	介護老人保健施設 ケンゆのかわ
	道南訪問看護ステーション連絡協議会	保坂 明美	訪問看護ステーション フレンズ

情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング
 ○活用状況調査集計結果 H30.7.1～30.12.31分

《所属機関》

種別	(n=159)			(n=165)		
	H30.7.1～30.12.31分			H30.3.26～30.6.30分		
	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)
① 入院医療機関	27件	17件	63%	27件	17件	63%
② 居宅介護支援事業所	105件	56件	53%	106件	57件	54%
③ 包括支援センター	10件	9件	90%	10件	9件	90%
④ 訪問看護	21件	8件	38%	21件	13件	62%
⑤ 短期入所生活介護	30件	10件	33%	30件	8件	27%
⑥ 短期入所療養介護	10件	0件	0%	10件	0件	0%
⑦ 特定施設入居者生活介護	14件	7件	50%	14件	5件	36%
⑧ 小規模多機能型居宅介護	20件	3件	15%	19件	7件	37%
⑨ 認知症対応型共同生活介護	48件	16件	33%	48件	19件	40%
⑩ 地域密着型特定施設入居者生活介護	15件	6件	40%	15件	8件	53%
⑪ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	5件	2件	40%	5件	1件	20%
⑫ 看護小規模多機能型居宅介護	5件	1件	20%	5件	1件	20%
⑬ 介護老人福祉施設	17件	11件	65%	16件	7件	44%
⑭ 介護老人保健施設	8件	3件	38%	8件	2件	25%
⑮ 介護医療院	1件	0件	0%	1件	0件	0%
⑯ サ付・有料	75件	10件	13%	73件	11件	15%
合計	411件	159件		408件	165件	

(1) 貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」(以下「サマリー」と表記)を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。

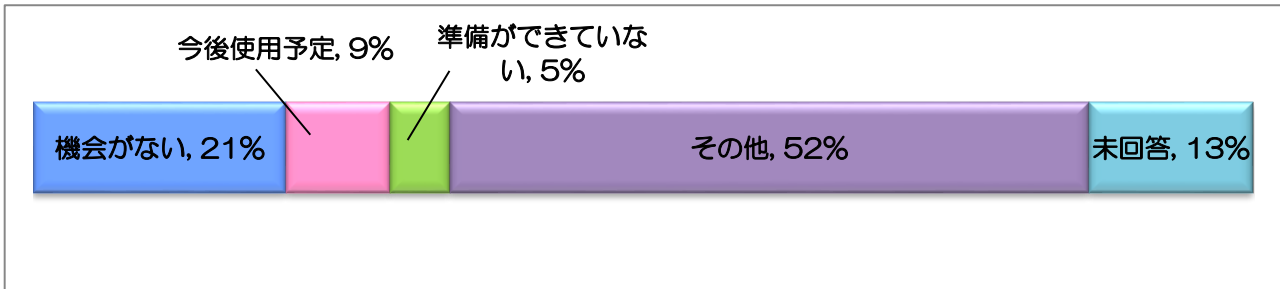
項目	H30.7.1～30.12.31分		H30.3.26～30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
① はい	77件	48%	67件	40%
② いいえ	82件	52%	97件	59%
③ 未回答	0件	0%	1件	1%
合計	159件		165件	

はい, 48%

いいえ, 52%

②いいえの理由。

項目	H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
■活用していないとの回答のうち	82件		97件	
① 機会がない	17件	21%	39件	40%
② 今後使用予定	7件	9%	10件	10%
③ 準備ができていない	4件	5%	7件	7%
④ その他	43件	52%	31件	32%
⑤ 未回答	11件	13%	10件	10%



(2) (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア 正式運用開始後の7/1から12/31までの期間で、何件の「サマリー」を作成されましたか？

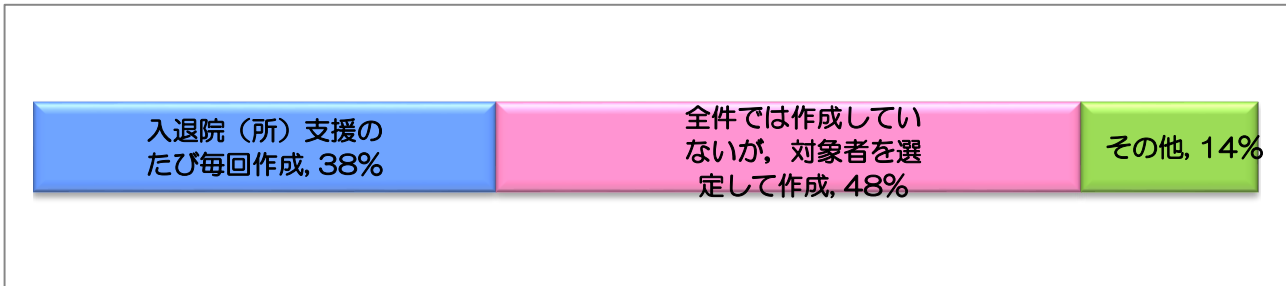
- ・最大作成件数は907件
- ・1機関の平均活用件数は19件となっている。

イ どのような機会に作成し、活用していますか。(複数回答あり)

項目	H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入院(所)時	63件	70%	62件	90%
② 退院時	10件	11%	3件	4%
③ 転院時	2件	2%	1件	1%
④ その他	15件	17%	1件	1%
⑤ 未記入	0件	0%	2件	3%
合計	90件		69件	

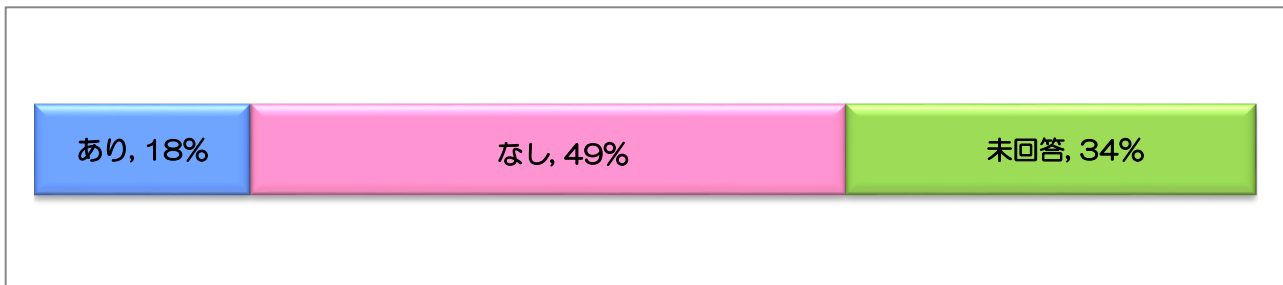
ウ どのくらいの頻度でお使いですか。（複数回答あり）

項目	H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入退院（所）支援のたび毎回作成	34 件	38%	36 件	54%
② 全件では作成していないが、対象者を選定（または限定）して作成	43 件	48%	22 件	33%
③ その他	13 件	14%	9 件	13%
合計	90 件		67 件	



(3) 「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

項目	H30.7.1~30.12.31分		H30.3.26~30.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合
① あり	28 件	18%	30 件	18%
② なし	77 件	49%	74 件	45%
③ 未回答	53 件	34%	61 件	37%
合計	158 件		165 件	



○見直し等の意見（抜粋）

- ⑩を当院版として作成した。見直し等を行っていく予定です。院内転棟にも利用させて頂いております。
- 基本ツールで家族記載欄があるのに。基本②にも記載があるので、1ヶ所にまとめても良いと思います。
- フォントが大きく（最初から）なっていれば入力しやすいと思いました。（同様意見複数あり）
- 作成になれていないことも理由かもしれないが作成に時間がかかる。（同様意見複数あり）
- 病院へ入院時に提出しましたが、退院時病院からの情報はありませんでした。（同様意見複数あり）
- ツールの項目が多すぎる。その箇所のツールを選択しても記入が難しい時あり。全てツール⑩でいいのでは。（同様意見複数あり）
- 病院として活用をしないこととなった（当院書式のものとは内容が重複し業務負担となるため）
- 次回から利用させていただきます。
- 便利に使っています！
- 現状の書式で良いと思います。
- 基本ツール、身体・生活機能等の欄でチェックのみではなく、少し状況を文字で入力できると良いと思いました。

- ・ 退院時の状況、支援内容等、見通しの欄が書ききれなかった。
- ・ 今まで使用していた書類、アセスメントがあるので、その他の記載部分が少なければ良いと思います（共通部分が多くなる）
- ・ 見直しではないのですが、今まで、施設入所時に使用してなかったのですが、自所で使っているフェイスシート等が枚数も多く受ける側が見辛いのではと感じていたこともあり連携サマリーの基本情報を活用してみようと思っています。
- ・ （見直しではありませんが…）緊急で入院された方の場合、衛生材料等持参する物品の数を記入できないことがあります、必要に応じて病院さんと連絡をとって対応しています。
- ・ 書式の見直しは不要と感じますが、施設としてのフェイスシートとして、ケアマネもフェイスシートとして統一できれば医療機関への入院時もスムーズに活用ができるのかと感じます。積極的に活用させていただきます。
- ・ ショートステイからの発信にはあまり使用イメージがわからないのですが、②④⑥⑧⑨⑩⑪⑬をケアマネと共用していくことや、利用報告への添付、在宅スタッフからの申し送りを受ける際に「これに書いてください」と求めることができそうです。
- ・ 周知はしているのですが自施設のサマリーが介護記録ソフトと連動しているのをそちらを優先して使用している状況であるため、使用できていない経緯もあるのでご意見を伝える事が出来ませんが、以前研修で使い方を教えて頂いた時、何もソフト等を使っていない事業所であれば分かりやすいツールだと感じました。
- ・ 被保番、身長、体重、経済状況等のスペースがフェイスシートにあるといいと思う。フェイスシートは特養なので必要のない部分もあり多少使いづらさがある。身体、生活機能等の所に1行程度付け加えたい事項があると⑬に記載しているが、見える所が2ヶ所になり見づらさもある。施設内のフェイスシートとしても活用できて良かったです。使いやすくなりました。
- ・ 当院へ転院されてきた方が、このサマリーを利用されていた。慣れないと枚数が多いため、必要な情報を探すのに時間がかかった。老眼なので文字が細かく読むのが大変だった。
- ・ 統一書式とするのであれば、全医療機関、施設等と協議をしていく必要があるのではないかと思います。また、短時間で記載できるよう簡素化が必要だと思います。
- ・ 現行のサマリーは在宅・施設への移行の際には適していると考えますが、急性期医療機関から回復・療養医療機関への転院の際には、必要が無い項目が多すぎて業務負担が大きい。
- ・ 急性期医療機関から回復・療養医療機関への転院と、医療機関から在宅・施設への移行を分ける使用基準が必要ではないか？
- ・ 作成にも時間がかかり対応が難しい事もあるのでアセスメント等日常的に使用している書式で代用できると助かります。
- ・ サマリーを皆さん使うのであれば良いが、個々に情報提供しているのでは、あまり意味がないのでは？
- ・ 重複して記入する部分があるため、全てに関して一度の記入で済むようにして欲しい。急ぎで作成する場合に手間となる。
- ・ より具体的な情報を求められ、事業所のアセスメントツールを持参した方が良いケースがある。
- ・ 医療機関よりの内容かと…。（専門用語や医療情報等）
- ・ 基本ツールを作成するのが前提と認識していたが、既存の基本情報を使っても良いとの情報もあり、今後説明会等の機会があるのなら、その辺のお話があっても良いのかなと思います。
- ・ 早急な対応をもとめられる場合、事業所にあるフェイスシートを利用しており、その場合書式を限定されることもない。
- ・ 内容的には見直す事はないのですが、つい介護ソフト内にある基本情報を使ってしまいます。包括の性質上、月の相談が100件近くあり、都度作成するのが大変だというのがあります。
- ・ 市内の活用状況やそれぞれの立場からの意見をまとめたうえで使用されない原因の分析（改善策含め）をしたものが知りたいです。病院同士では十分に活用されているのでしょうか？市内の動向を知りたい。
- ・ サマリーを提出しても相談員が活用していただけてなかったのか情報が伝わっていなかった。
- ・ 入院時と退院時では必要な情報が異なる。入院と退院と分けることが望ましい。
- ・ 医療者にとっては必須の既往歴、現病歴記入欄がない。（現在は自分で追加して記入している）が、他機関では不自由ではないのか？確認したい。
- ・ ケアマネが基本情報を作っているところはほぼない。看護の部分のみの記載とならない。このままではとても時間がかかってしまう。互いの部分を作るという流れになれるといい…。

はこだて医療・介護連携サマリー Q&A集

Q1.

前回作成した応用ツールをコピーして使用しているが、応用ツールの氏名と生年月日の項目が元の書式が維持されずズれていってしまう。（基本ツールは作成していない）

A：

応用ツールの氏名と生年月日は、直接入力するのではなく、基本ツールの氏名と生年月日を入力すると自動的に反映されます。基本ツールを作成する必要がない場合でも、氏名と生年月日、その他自動的に応用ツールに反映される設定になっている項目に関しては、事前に基本ツールに入力されることをお勧めいたします。

（参考：はこだて医療・介護連携サマリー作成マニュアル 《応用ツール》）

Q2.

・フェイスシート版を利用していますが、基本ツールの『● 身体・生活機能等』の項目の空白部分を備考欄として記載しているのですが、フェイスシートに反映されず少し不便を感じています。

A：

フェイスシート版、プルダウン式サマリーの『● 身体・生活機能等』の項目の空白部分を備考欄として入力できるようにセルを結合いたしました。また、フェイスシート版に関しましては、フェイスシートに反映できるように改善いたしました。

情報共有ツール『はこだて医療・介護連携サマリー』

○ 今後の展開について

(1) 今後のモニタリング及びアセスメントの実施

- ・ 6ヶ月ごとのモニタリング実施
- ・ 情報共有ツール作業部会にてアセスメント実施

(2) モニタリング等の公表について

- ・ Q&A集と共にモニタリング結果をセンターホームページにて公開

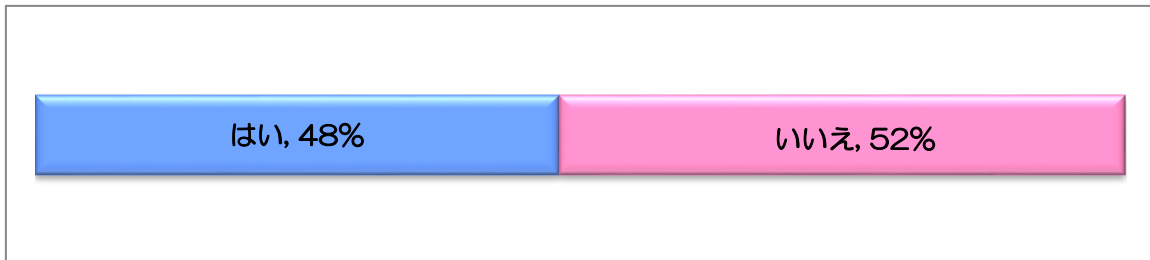
(3) サマリーについての研修会の開催

- ・ ケアマネジャー，包括職員を対象に実施
- ・ ミニ講演，サマリー作成方法の説明，実際に作成する体験 GW 等にて構成
- ・ ミニ講演の内容は「入院時に病院が欲しい情報について」「入院時の医療・介護情報提供連携について」等を検討
- ・ GW ファシリテーターのご協力をお願い
(案) 部会メンバーの中で実際に作成担当となる職種の方
(看護協会，実務者協議会，ワーカー協会，居宅連協，包括連協，訪看連協)

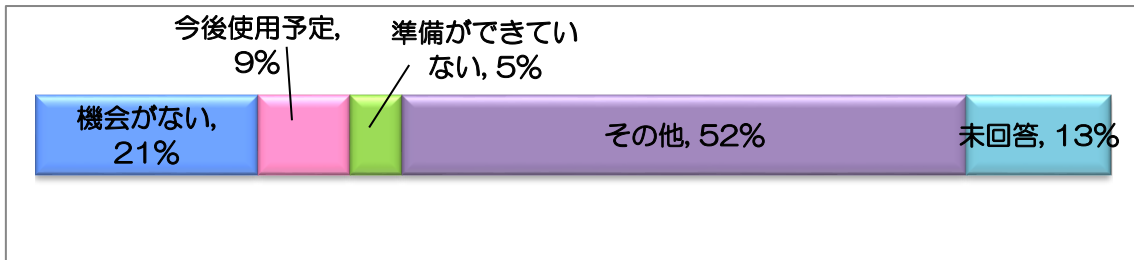
参考（ホームページ掲載用モニタリング結果）

情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング
○活用状況調査集計結果 H30.7.1~30.12.31分 (n=159)

○貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。



○上記いいえの理由。



○「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

